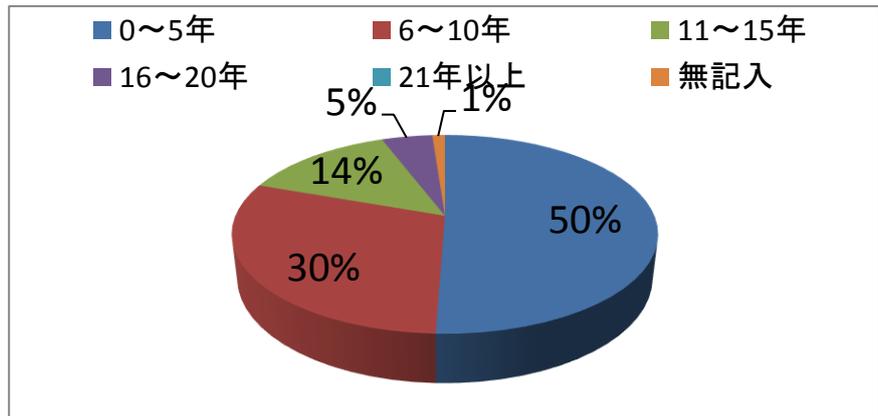


一般社団法人静岡県作業療法士会 平成27年度 学術部
 生活行為向上マネジメント研修会 AB1日コース&午後コース アンケート結果

日時:平成28年3月19日(土) 9:00~17:00 会場:焼津市立総合病院
 参加者:88名 アンケート提出者:87名 回収率:98.9%

1. 経験年数

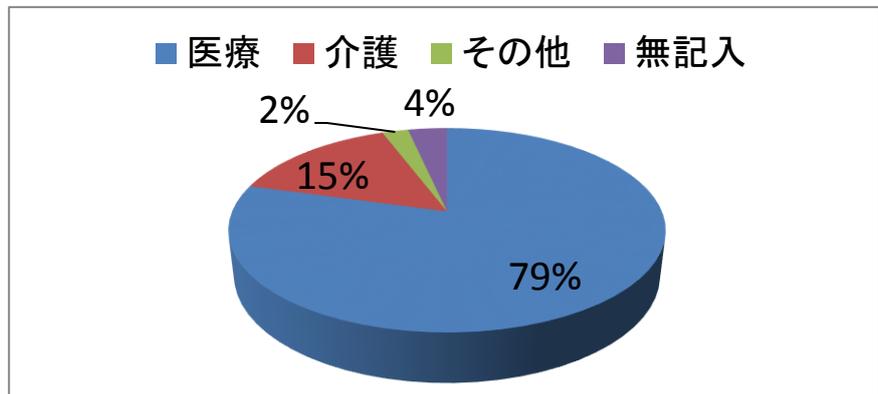
0~5年	44
6~10年	26
11~15年	12
16~20年	4
21年以上	0
無記入	1



2. 保険領域区分

(重複回答あり)

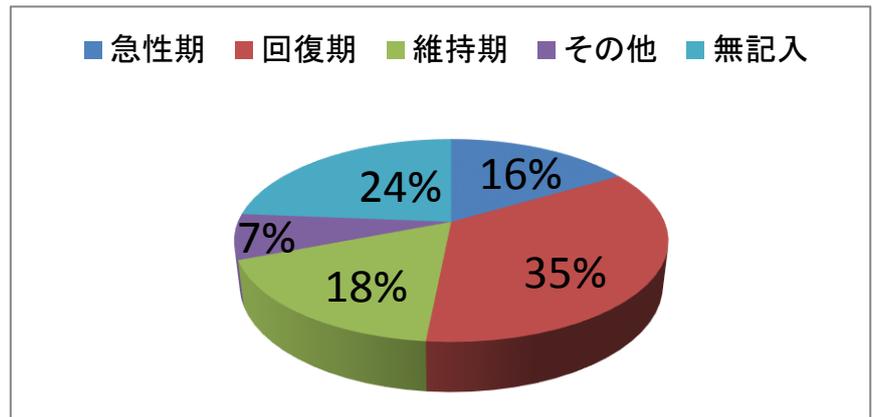
医療	69
介護	13
その他	2
無記入	3



3. 病期区分

(重複回答あり)

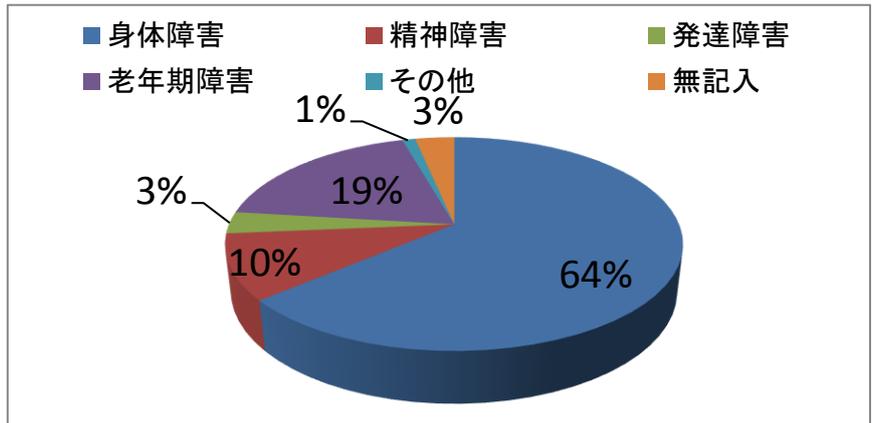
急性期	16
回復期	34
維持期	17
その他	7
無記入	23



4. 分野区分

(重複回答あり)

身体障害	58
精神障害	9
発達障害	3
老年期障害	17
その他	1
無記入	3



5. 生活行為向上マネジメントの細かな視点について、どのくらい理解できましたか？

よく理解できた	13
だいたい理解できた	42
少し理解できた	27
あまり理解できない	2
無記入	3

6. 今後、適応する対象者がいれば生活行為向上マネジメントを活用できそうですか？

活用していきたい	64
活用は難しい	8
活用したくない	0
わからない	13
無記入	2

7. 活用を阻害するものがあるとすれば、どんなことですか？

(重複回答あり)

特になし	3
何か大変そう	16
経験や理解がなく 導入に自信がない	54
対象者がいない	11
マネジメント部分が 難しい	43
現在の業務では時間が 取れない	27
OT部門内の理解が得 られない	2
施設や事業所内の理 解が得られない	11
その他	4

8. 今回の研修会へのご感想・ご意見

ありがとうございました。

本日はありがとうございました。実際に臨床で活用し、患者さんのIADL向上を目指したいと思います。すぐ勉強になりました。すぐに活用するのは難しいので練習していきたいと思います。

MTDLPの視点で意味ある作業療法を提供できるようによく考えて日々の仕事を頑張ろうと思います。以前参加したMTDLP研修会よりも面白かった。

グループワークを通し職場以外のOTと意見交換ができ、楽しかった。

グループワークを行う事で多くの方の意見を聞いて良かった。

病院・施設から自宅に帰られた患者さんの様子が知りたくなりました。

ICFの勉強もしなければいけないと改めて思いました。

OTの良さ・強みを発揮でき、他職種への理解を得るためのツールだという事がよく分かりました。

OTファンを作れるように頑張ります。

今回の研修会には院内OT数人で参加したため、まずは院内で数症例の実践をしていきたい。

現状維持の関わりを求める利用者が何名かいて悩んでいたのも、今回学んだツールを活用してみたい。

マネジメントシートの記入例が無く、どこに何を記入すればいいのか分かりにくかった。

結構、難しかった。細かな分類や具体的な目標を立てる所が特に難しく感じました。

マネジメントに慣れないと分類分けにも時間を要するため、少し大変だと思いました。慣れが必要だと思いましたが

グループワーク演習がただの穴埋め作業だったのが残念でした。

病院勤務だと社会適応練習が難しい場合がある。

OT目標を1つの作業に絞ることでアプローチしやすくなるが、対象者の生活全体を見忘れてしまいそう。

「MTDLPがより良い」という確信が無いと、新しく導入するのは難しいと思いました。

記入シートが多く、担当全員に行うには経験や時間が必要で難しそう。日々の業務に追われる中でも少しずつから活用してみたい。

個人的にはMTDLPを活用していきたいと思っているが、勤務しているデイケアでは生活行為向上リハ加算算定に対し、卒業制度があるため否定的です。

MTDLP事例検討会がどのような発表形式なのか教えてほしいです。

MTDLP活用の成功例だけでなく、困難事例や失敗事例もあれば聞いてみたい。

ICFについての勉強会の開催をお願いします。

精神科勤務している私にとって、講義で提示された事例(老年期)のイメージがつかみにくかった。

身障・精神・小児・老年と分野別のMTDLP講習会を開いてはどうだろうか。